

## 低毒性流出油処理剤

# アースクリーン

### 商品特性

#### ・ 驚異的な経済性

他社の中和剤は原液使用ですが、本製品は河川水、海水、泥水等で20～30倍に希釈して使用するため驚異的な経済性を実現しました。油流出現場の油混じりの水でも希釈可能です。

#### ・ 自然を大切にする驚異的な分散力

中和剤は「乳化剤」と言われる通り、散布すると水が乳白色になる事から、河川や湖沼管理者は散布を厳しく制限しています。しかし、本製品は油をミクロンオーダーまで微細化し、水を汚す事なく、油は目の前から消えてしまいます。もちろん虹色のあの嫌な油紋も出ませんし、油の再浮上や固化もありません。こうなれば、あとは自然界のバクテリアが油分を処理してくれます。

#### ・ 使いやすさと安全性

中和剤（乳化剤）と言われるものは殆どが、第三石油類の危険物扱いで、備蓄には消防署への届け出が必要です。また舗装道路に撒くと、舗装がボロボロになってしまいます。

「アースクリーン」は、水系洗剤ですので危険物扱いにはならず、消防署への届け出も不要であり、備蓄量も制限がありません。

本製品は、中性ですので原液に触れても何ら問題はありませんし、自然界のpH（ペーハー）領域を侵しません。

#### ・ 二次公害防止にすばらしい効果

油分の微細化と加水分散により、油分の再浮上や固化を防止し、油による二次公害を防止する目的の洗浄剤です。

## 使用例

### ・ ブラッシングの場合（希釈倍率 10～30 倍）

- ① バケツや専用容器に原液を入れ洗浄液を作る
- ② 汚れた部分に洗浄液を散布する
- ③ デッキブラシ等で、汚れた部分をブラッシングする
- ④ 多量の水ですすぎ流す

### ・ 高圧洗浄の場合（希釈倍率 30～50 倍）

- ① 油吸着マットで、出来る限り油を回収する
- ② 容器に原液を入れ 30～50 倍の水で薄める
- ③ 洗浄機をセットし、流出した部分をなぞる様に、水面なら叩く様にして油を混和させる

※いずれの場合も希釈しないと効果がでませんのでご注意ください

## 基準使用量

流出油種類	希釈使用量の目安	すすぎ水
原油、重油 (A, B)	漏油の約 5 倍以上	適宣
軽油、ガソリン、灯油	約 3 倍以上	適宣
エンジンオイル (ディーゼル車、ガソリン車)	約 3 倍以上	適宣

希釈倍率の見方は、流出した油量の 3～5 倍のアースクリーン希釈液が必要です。  
安全データシート及びラボテストのデータが必要な場合はお問い合わせ下さい。

### ※注

- ①希釈水は河川水、海水、泥水、油混じりの現場の水等、いずれでも可能です。
- ②使用前にオイル吸着マットで油を回収すると効果的です。

附則①： 現在、中和剤等での河川、湖沼、田畑での流出油処理は地方条例上出来なくなっている状況です。流出した場合は河川敷等の責任者の判断が必要となりますので、個人の判断での使用は罰則の対象となりますので注意が必要です。

附則②： 上記の詳細は各自治体、消防署にお尋ね下さい。